

枚方物流センターを見学してきました!

早朝4時より荷受け

5℃の寒い
中での作業

わボッチも
手でカット!!

いつものあの商品の
管理や検査etc..
どんな流れで
米達の手元に
届くのか??
いろいろ学ん
できました~



個配のコンテナも定期的に洗浄

品質管理

☆農産物は「生き物」と言われています。収穫後も呼吸をし生長しようとしています。この生長を抑制することで鮮度・品質保持につながる。物流センターでは商品に応じた温度管理を徹底することで取り扱い商品も拡大でき品質確保にも力を入れています!!

くだもの、じゃが芋etc
手作業での袋詰め

リサイクル

☆ゴミの分別にも力を入れ、プラ製品・段ボール類のリサイクルはもちろん、農産加工時に発生する野菜クズなど、最新のゴミ処理機を導入。毎月11t~13tの処理をして生ゴミ削減に努められています。

☆物流センターでは商品検査室を設置し、微生物検査・残留農薬検査・卵質検査・食品添加物検査etc...数々の検査を実施。より安心・安全をお届けできるよう日々努力されています。

皆さん元気にあいさつ

働く環境

☆働くお母さん達の為に託児所設置。働きたくても預け先がなかった方々に安心して働いて頂けるようになっていました。

おそうじ
ロボットも
笑顔です

☆たくさんの働く方々の為に100人もの人数が入る休憩室を整備。お昼時にはコンビニエンスストアからの出張販売があります。広い敷地なので買いに出るの大変!! すごく助かるサービスだと感じ、ゆったり休める環境は午後からの仕事へのモチベーションには米達の安心・安全へ。

まだまだ伝えきれない!!

☆回収した卵パックや配達袋はチリ状や圧縮し、リサイクル原料として再利用します。
{障害者雇用にもつながっています。}

☆屋上では太陽光パネルで発電し、年間約65万kw(およそ180世帯分もの消費電力量!!)を発電しています。

まとめ

☆手元に届くまでの流通過程がよく分かり安心・安全の再確認でき、とても有意義な見学でした。担当部署によって寒暖の差が激しく大変なご苦労があることを学びました。その中で皆さん笑顔で迎えて下さり手作りのWelcomeボードにとっても感動しました。注文書の記入不備を手作業で入力直しや連絡対応していること知りきちんと記入することの大切さを改めて痛感しました。